

2020 vol. 32

令和2年5月1日発行
石川県穴水町議会

あなみず 議会だより





あなみず 議会だより

内容一覧

- 新年度予算 / 内示会 ······ P2
- 常任委員会 ······ P3
- 議案審議 ······ P4
- 一般質問 ······ P5~11
- 町への要望 ······ P12

一般質問全文は穴水町公式ホームページに掲載しております。
URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>



新年度予算



令和2年度 一般会計 当初予算額 **76億1,000万円**

会計予算一覧表

【単位 万円】

	各会計予算	総額
	一般会計	
特別会計	一般会計	761,000
	国民健康保険特別会計	107,044
	公共下水道事業特別会計	39,178
	介護保険事業特別会計	150,727
企業会計	後期高齢者医療特別会計	15,807
	病院事業会計	302,282
	水道事業会計	51,028
合 計		1,427,066



新年度予算 内示会



2月20日、令和2年度予算内示会が開催され、町執行部から新年度主要事業の概要が示されました。
町議会と町執行部の主な質疑応答は以下のとおりです。

町議会	町執行部
-----	------

役場庁舎耐震化等改修事業について

① 耐震診断の時期・結果・構造耐震指標値 (Is) は?	→ ① 2年前に耐震診断を実施。耐震補強が必要と診断され、構造耐震指標値を現状 0.26 から補強後 0.75 とした
② 耐震補強後の耐用年数や今後の見通しは?	→ ② 60年にあたる。その間、鉄筋等の一部補修も考えられる。現在のコンクリートや基礎杭の強度に問題はなかった
③ 耐震補強工事のほか、庁舎移転新築の検討はなされたのか?	→ ③ 公共施設等総合管理計画策定委員会を設置し、移転新築費用の試算や耐震補強のみならず、空調や給排水設備の耐用年数について協議し有利な財源確保を含めて耐震補強工事に踏み切った
④ 耐震診断の結果等が議会に報告されておらず、工事費が11億円と高額であることから双方で慎重な議論が必要だったのでは?	→ ④ 実施設計委託費の計上や、公共施設等総合管理計画策定委員会等において議論する中で、議会とは「共通の認識」と認識していたが、今後は検討の在り方、情報開示に努める

地域おこし協力隊活動事業について

① 地域おこし協力隊は現在5名だが、新年度は1名減と聞いています。今後の確保については?	→ ① 1名が任期満了で退任となるが、今後は募集により確保したい
--	----------------------------------

健やかふれあい保育事業について

① 保育士不足を実感しているが、障害児受入れ保育所に対する補助は、保育士も保育補助者も対象なのか?	→ ① 保育士のみ対象とし、保育補助者は対象外である
---	----------------------------

保育補助者活用推進事業について

① 補助対象は保育士ではなく保育補助者としているが、幼児教育の観点から本当の子育て施策といえるのか?	→ ① あくまで保育士の負担軽減や離職防止を図るほか、将来、保育士を目指す人のための事業である
--	---

常任 委員会



常任委員会とは

請願・陳情を審査するため、法律に基づいて設置される委員会で、穴水町には産業や税、施設等を扱う「総務産業建設常任委員会」と教育や福祉などを中心に扱う「教育民生常任委員会」の2つがあります。



総務産業建設常任委員会～委員長報告～



議案に対する質疑	委員長報告
●役場庁舎耐震補強工事について 整備の方向性と耐震改修実施設計に至るまでの状況が議会に伝わっていない	今後、公共施設検討のあり方を含め、全般的に情報開示を進めるとともに、適時公表と議会への対応の改善を図ること。
●地域おこし協力隊の募集について 協力隊任期満了後の施策はどうか。	穴水町に定着できる施策を十分検討し、移住定住に繋げていくこと。
●創業者・小規模事業者支援事業について 創業者・小規模事業者への助成はどうか。	町内での意欲ある事業者に対し、既設店舗の改修や設備投資に要する経費を一部助成することで事業の持続的経営を支援し町内産業の活性化を図ること。
●地域間交流推進事業について 町と大学との交流についてはどうか。	単独交流より複数大学との交流にシフトし、多方面からの提案やアイデアを吸収し施策に反映させること。
●町内建設業者について 新たな人材の確保についてはどうか。	町内建設業者は除雪に対応すべく除雪機械の準備や、最近人材が不足する重機オペレーターの確保に非常に苦慮している。有資格者の確保と更なる人材育成に傾注すること。



教育民生常任委員会～委員長報告～



議案に対する質疑	委員長報告
●子育て世代包括支援センターについて 施設レイアウトをどうするか。	施設レイアウトが決まり、それぞれ部屋の用途が確定した場合は速やかに開示すること。
●浄化槽について 浄化槽の検査についてはどうか。	水質や地域の環境に配慮し、浄化槽の法定検査の遵守について関係機関と協力し、町民が健やかに生活が送れるよう配慮すること。
●高齢者在宅支援事業について ふれあい入浴デー事業の計画はどうか。	外出の機会を促し非常に良い企画。入浴の後の休憩に、将棋・囲碁や歌謡などの娯楽の充実により、活力アップや健康長寿に繋げること。
●フィットネスジムについて フィットネスジムの利活用についてはどうか。	健康長寿を意識した運動プログラムや、安心して使える運動マシーンの運用に配慮し、長く親しまれる施設となるようあらゆる企画を実践すること。
●医業収益・検査費用の割合について 検査費用についてはどうか。	あゆみの里運営で加算式が導入され、理学・作業療法士の適正判断がさらに重要視されている。患者さんが徐々に健康を取り戻し、元気に退院できる中間施設としての役割を十分發揮すること。

議案審議

令和2年第1回 穴水町議会3月定例会 議案一覧

令和2年3月3日から13日にわたり審議された議案の結果は以下のとおりになります。会議録の内容につきましては【穴水町公式ホームページ<行政情報>穴水町議会】に掲載しています。(http://www.town.anamizu-ishikawa.jp/gikai/gikai.html)

番号	件名	可否	摘要
議案第1号	令和2年度穴水町一般会計予算	原案可決	
議案第2号	令和2年度穴水町国民健康保険特別会計予算	原案可決	
議案第3号	令和2年度穴水町公共下水道事業特別会計予算	原案可決	
議案第4号	令和2年度穴水町介護保険特別会計予算	原案可決	
議案第5号	令和2年度穴水町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	
議案第6号	令和2年度穴水町病院事業会計予算	原案可決	
議案第7号	令和2年度穴水町水道事業会計予算	原案可決	
議案第8号	令和元年度穴水町一般会計補正予算（第5号）	原案可決	
議案第9号	令和元年度穴水町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第10号	令和元年度穴水町介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	
議案第11号	令和元年度穴水町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第12号	穴水町課制条例等の一部を改正する条例について	原案可決	全員賛成
議案第13号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第14号	穴水町営住宅条例等の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第15号	穴水町議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第16号	穴水町印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第17号	穴水町奨学資金条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第18号	穴水町体育施設条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第19号	穴水町さわやか交流館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第20号	「平成31年度能登ワイン貯蔵施設建築工事請負契約の締結について」の議決の一部変更について	原案可決	
議案第21号	穴水町過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決	
議案第22号	財産の取得について	原案可決	
議案第23号	指定管理者の指定の期間の延長について	原案可決	
報告第1号	「穴水小学校空調設備設置工事請負契約の締結について」の議決の一部変更についての専決処分の報告について	原案承認	
発議第1号	免許返納高齢者の移動手段支援対策を求める意見書	原案可決	
請願第1号	石川県における精神障害者の医療費助成について	原案採択	
議会報告第1号	例月出納検査の結果報告について		

一般質問は YouTube でもご覧いただけます。

【穴水町議会 → 町議会会議録 → 一般質問動画】で検索。



一般質問 目次

01

P6

山本 祐孝 議員

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 穴水高等学校の出願状況について
- 穴水町の将来展望について
- 住吉公民館の新築建て替えについて

02

P7

湯口 かをる 議員

- 国が求めている発達障害者支援法の取り組みは
- 国が求める児童虐待防止法の取り組みについて
- 重要視される幼児教育について

03

P8

小坂 孝純 議員

- 小中学校の統合、建設問題と総合病院の移転建設計画について
- 地球温暖化による環境変化について
- 有害鳥獣処理施設建設について

04

P9

伊藤 繁男 議員

- 人口と町勢について
- 若者定住について
- 官民資格取得奨励金について
- 行政情報収集について

05

P10

小泉 一明 議員

- 穴水町教育振興基本計画について
- 学校給食委託業務について
- 穴水町教育委員会の議事録公表について
- 旧精育園跡地について
- 穴水町総合教育会議について

06

P11

佐藤 豊 議員

- 当町における商工・観光振興対策について
- 消防法の改正による個人事業者への支援対策について
- 町が助成金制度(補助金)で開業している農家民宿等の稼働率・利用状況について



一般質問全文は穴水町公式ホームページに掲載しております。
URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>

山本 祐孝



- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 穴水高等学校の出願状況について
- 穴水町の将来展望について
- 住吉公民館の新築建て替えについて

先月末、安倍内閣総理大臣より
全国の小中学校・高校等に対し
3月2日から春休みまで臨時休
校するようになって要請が突然発表
された。それを受け、県立高校
は2日より一斉に臨時休校とな
り当町の小中学校は9日から23
日まで臨時休校とする旨の報道
があった。県内各市町の対応が
したことについて町に於いて、
現在のところ感染症関係の情報
は聞こえてこないがなぜこの
ような決定をするに至った
のか、またこの決定により学校
現場の混乱、子どもたちの心情、
保護者の動揺などに対してどの
ようなフォローをしていくのか。

教育委員会事務局長
保護者への対応、及び卒業式や
高校受験を控えているこの3月
は児童生徒にとって非常に重要
な時期であることを鑑み、児童
生徒の安全を第一に考え、学習
面も配慮しつつ、併せて休校期
間中のにおける児童生徒への対応は、
家庭での過ごし方や学習面のサ
ポートを保護者の皆様にお知ら
せするとともに、平日に1回家
庭に電話連絡を入れ、児童生徒
の生活状況を確認することとし
ている。

新型コロナウイルス
感染症対策について
穴水高等学校の出願状況について
穴水町の将来展望について
住吉公民館の新築建て替えについて

穴水高校の出願状況について
教育委員会事務局長
年穴水中学校の卒業生は48名。
が穴水高校支援事業として予算
措置をとっているように、当町
面で重要なことをお聞きする。
その存在はあらゆる
面で重要。この事も含みお考
えをお聞きする。

穴水高校の出願状況について
教育委員会事務局長
年穴水中学校の卒業生は48名。
が穴水高校支援事業として予算
措置をとっているように、当町
面で重要なことをお聞きする。
その存在はあらゆる
面で重要。この事も含みお考
えをお聞きする。

生徒の安全を第一に考え、学習
面も配慮しつつ、併せて休校期
間中のにおける児童生徒への対応は、
家庭での過ごし方や学習面のサ
ポートを保護者の皆様にお知ら
せするとともに、平日に1回家
庭に電話連絡を入れ、児童生徒
の生活状況を確認することとし
ている。

教育委員会事務局長
人口減少等、町全体の状況を考
えたとき、健康長寿の町と、活力
ある町づくりの為に石川町長の
将来展望についてお考えをお聞
きする。

教育委員会事務局長
人口減少等、町全体の状況を考
えたとき、健康長寿の町と、活力
ある町づくりの為に石川町長の
将来展望についてお考えをお聞
きする。

教育委員会事務局長
人口減少等、町全体の状況を考
えたとき、健康長寿の町と、活力
ある町づくりの為に石川町長の
将来展望についてお考えをお聞
きする。

教育委員会事務局長
平成19年の「能登半島地震」によ
り周囲が地盤沈下する等の影響
を受けたことから、建物の維持管
理を図るために改修工事をこれ
まで実施してきたところ。町が管
理する主要公共施設のあり方に
ついて「穴水町公共施設設置検
討委員会」からの答申を踏まえ、
公民館機能を維持するために必
要な補修を行ないながら利用者
の利便性の向上を図っていく。

教育委員会事務局長
層の町民が運動できる環境を整
え、健康増進・体力向上を図る
日本の健康長寿のまちづくり
の更なる推進に努めていく。また、
家庭での過ごし方や学習面のサ
ポートを保護者の皆様にお知ら
せするとともに、平日に1回家
庭に電話連絡を入れ、児童生徒
の生活状況を確認することとし
ている。

教育委員会事務局長
層の町民が運動できる環境を整
え、健康増進・体力向上を図る
日本の健康長寿のまちづくり
の更なる推進に努めていく。また、
家庭での過ごし方や学習面のサ
ポートを保護者の皆様にお知ら
せするとともに、平日に1回家
庭に電話連絡を入れ、児童生徒
の生活状況を確認することとし
ている。

湯口 かをる

- 国が求めている発達障害者支援法の取り組みは
 - 国が求める児童虐待防止法の取り組みについて
 - 重要視される幼児教育について



政府の教育再生会議は、発達障害の早期発見と適切な支援は、子どもの多様な個性や能力を伸ばし、活力ある社会を作る重要な取り組みであると述べている。一人ひとりに寄り添い支える児童教育は「安心して子育てができる町」の取り組みにつながる。いま計画の子ども包括支援センターの役割を問う。

住民福祉課長

事業内容として、専門職を配置し、妊娠、出産、産後の様々な不安や心配事などについての相談や様々なサービスの情報提供、子どもとその保護者が気軽に利用できる交流の場を提供。また、家庭においてやむを得ない理由で育児が一時的に困難になつた乳幼児については、一時預かりサービスを予定している。地域の全ての子どもや家庭

国が求める児童虐待防止法の取り組みについて
厚生労働省の有識者会議は、(1) 注意したが言うことをきかないので頬をたたく(2)いたずらしたので長時間正座させる(3)友達を殴つてけがをさせたので同じよううに殴る(4)物を盗んだのでお尻をたたく(5)宿題をしなかつたので夕飯を与えないなど、5例を挙げし、体罰としつけとの違いを明確にしたと報じている。県の児童虐待防止法の会議でも、子どもや親と関わる機会が多い保育士らの研修の充実を求める声があり、児童虐待防止法の理解を、行政や特定の事業団体だけでなく、子育て家庭や地域への広い周知により、町が一体となって子育てを見守る必要性を

い。
の本音に通じる文筋で、それが目なく継続的に取り組んでいきた

住民福祉課長
幼稚教育から小学校の義務教育へしっかりと繋げるための方策としては、小児科医や学校長等の協力を得て、4歳児とその保護者の出席の下、入学を意識した生活面での準備についての心構えなどを学ぶ機会として就学



重要視される 幼児教育について

**重要視される
幼児教育について**

を推進することを施策に加えたところ。次世代を担う子どもたちの健やかな成長を支える体制づくりを行い、福祉や教育など幅広い分野で、総合的な支援に取り組んで行きたい。

生民圖

児童虐待の防止に向けては、児童相談所や関係部署との連携はもちろん、学校や保育園との情報共有や養育環境の把握に努め、未然防止、早期対応やオレンジリボン・キヤンペーン等の啓発活動などを積極的に努めているところ。町が取り組む子育て支援対策の周知については、従来から広報や町のホームページに掲載しているが、昨年7月に町の各種手続きや保健・医療・子育て支援等の情報を記載した暮らしの便利帳の修正版を全世帯に配布させていただいているところ。

の早い開拓や名作育園における工夫を凝らした学習指導や様々な交流の機会を通じて小学校との連携を図り、発達段階に応じた幼児教育が行われている。今後、更なる保育園と小学校との連携を一層強化し、幼児教育から義務教育へしっかりと繋げるために関係部署が連携して取り組み強化を図つていただきたい。また、少子化や核家族化の進展や地域社会の繋がりの低下などにより、子どもたちの取り巻く環境は様変わりし、課題も多様化していることから、現在策定中の第2期子ども・子育て支援事業計画に、新たに子ども

小坂 孝純

- 小中学校の統合、建設問題と
総合病院の移転建設計画について
 - 地球温暖化による環境変化について
 - 有害鳥獣処理施設建設について

建設問題と総合病院の
移転建設計画について

12月定例会終了後、将来の我が町の課題である重要案件について石川町長より厅舎の耐震補強、総合病院の移転、小中学校統合問題の3案件についてご説明があった。2月20日の内示会で厅舎の耐震補強工事費に11億1千万余りの予算が計上され、議員各位より課題についての説明はあつたが、あまりにも突然だと言う声が上がり改めて全員協議会を行った結果、各位よりもう少し丁寧に説明し議論してからやるべきとの事だった。いずれにしてもこの先、人口の減少等様々なリスクが増す中、迅速な課題への対策、対応が必要かと思う。今後3案件の課題を乗り越えるため、計画的に議会及び町民各位に説明し理解を得る事が大切であると思う。病院については石川町政でないと成らない事かとも思う。石川町長のお考えをお聞きする。

役場庁舎は防災拠点施設も兼ねており、管理責任上からも早急な対応が必要と判断し、有利な起債が活用出来る新年度において耐震化工事を行い安心安全な行政サービスの提供に務める。総合病院の移転は、当面は現在の医療体制を堅持しつつ国が進める「地域医療構想」も見据え、将来の病院経営の在り方を主要テーマの一つとして、「新・病院改革プラン」を策定する中で幅広く協議・検討する。教育施設は、令和2年度「学校施設整備基本構想計画」の策定に着手し、教育環境の変化に対応すべく数年後の適正な規模・配置を考慮し、将来を担う子どもたちの事を最優先に計画作りを進める。

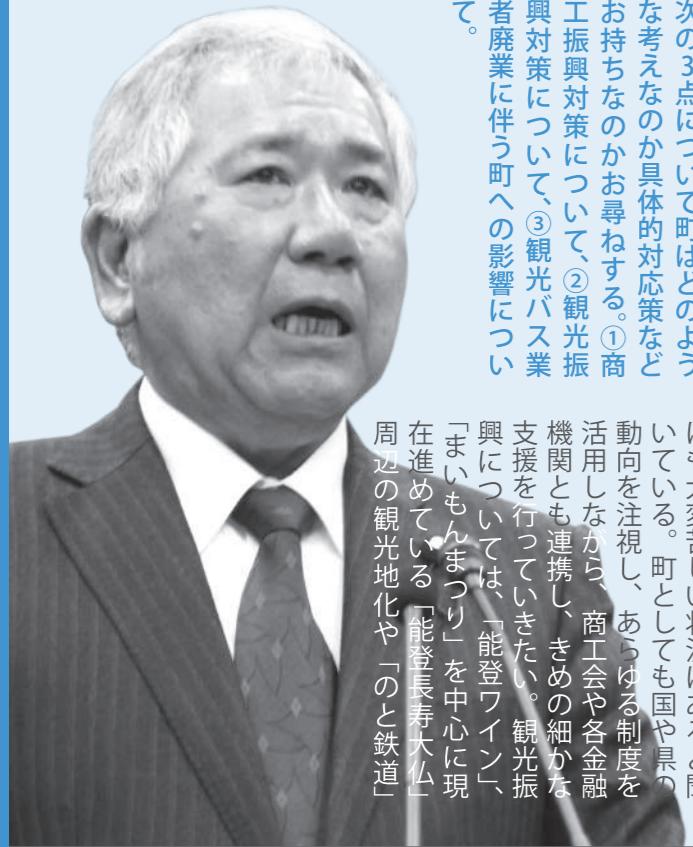
までの7年間を計画期間とする
第2次穴水町地球温暖化対策実
行計画を策定し取り組んでいる
ところで、穴水小学校体育館や
病院の照明及び空調設備等の熱
源の一部を太陽光発電により供
給している。その他にも公共施
設の照明をLED化し電気使用
量の削減や、公用車の燃料使用
量の削減の為、コンパクト化及
びハイブリット車の導入に取り
組んできたところ。来年度予定
している庁舎の改修では耐震工
事の他、照明灯のLED化、空
調設備を省エネルギータイプの
ヒートポンプ式とする計画をし
ている。県が進める家庭版、学
校版、地域版、事業者版の4つ
の石川版環境ISOと連携し、

は説明を頂き、更に地区は害のないしつかりとした対策の整つた設備をお願いしたとの声があつた。この声に對して真摯に受け止め、且つ関係各位の理解を得て有害鳥獣処理施設建設を進めて頂きたい。

有害鳥獣処理施設建設について

とりわけ家庭版環境ISOでは、家庭で省エネ・節電に積極的に取り組むいわゆるエコファミリーの拡大により、裾野を広げていきたい。地球温暖化対策は、住民一人ひとりの日々の活動の積み重ねが何よりも肝要でありますので、今後とも環境イベントの開催などによる周知の他、様々な工夫を凝らしながら対策に取り組んでいきたい。

佐藤 豊



- 当町における商工・観光振興対策について
- 消防法の改正による個人事業者への支援対策について
- 町が助成金制度(補助金)で開業している農家民宿等の稼働率・利用状況について

「創業者支援事業」は当町の空き

先日広域圏事務組合消防本部から防火対象物違反物件の公表制度が開始されるとのチラシが各家庭に配布された。4月1日から消防法に違反した建物は消防本部のホームページに掲載され、その結果、「まいもんまつり」を中心に行っている。今後もより厳しくなると、当町のような小さな町の飲食店、旅館等ではなかなか対応が難しい状況になる。消防設備等の修理工事も新年度予算「創業者支援事業」の対象となるのか、国の中企業支援事業で設備投資に対する補助があったかと思

く。「創業者支援事業」は当町の空き地、空き店舗及び空き家を活用し、新たな商業施設の開発を目指すもので、これまでの「新規開業・起業者支援事業」の対象者等を拡充してこれまでの「新規創業に対する支援」として、「創業者支援事業」を創設し、「創業者支援事業」の対象者等を拡充することを協議を進めており、新年度より当町の豊かな自然フィールドと協議を進め、新年度より新たな雇用の創出による地域経済の活性化を図っていく。既存のパン屋さんも廃業された。このようなに町内では多くの商店や会社などが閉業していく状況。最近は新型コロナウイルスの関係で様々ななところに影響があり、町内の観光業者の方が毎日、かかる電話のほとんどがキャンセルでこの先が大変不安だと嘆いていた。今後さらなる影響が懸念され、このままでは町は衰退の一途を辿っていくばかりではと本当に心配。そこで次の3点について町はどうのうな考えなのか具体的な対応策などをお持ちなのかお尋ねする。(1)商工振興対策について、(2)観光振興対策について、(3)観光バス業者廃業に伴う町への影響につい

消防法の改正による個人事業者への支援対策について

町が助成金制度で開業している農家民宿等の稼働率・利用状況について

過去5年間の利用状況は、宿泊日帰りを合わせた入込客数は5年間で25417人で、施設稼働率は28%である。県外からの利用客は年々増加傾向にあり、発足し、連携体制を構築し、各種活動の共有を図り農村地域の活性化と所得の向上を図っている。

町への要望

穴水町議会、町長に町民への支援要望！

主な内容



吉村光輝議長は、石川宣雄町長に対し、令和2年3月13日、年明けから世界各国に新型コロナウイルスが蔓延し、政府も非常事態と捉え、感染防止にあらゆる施策を講じてことから下記事項等の対策を整理し、今後の予想展望と、町当局が今までに困っている町民や町内各事業者に対して、多面的支援を講ずることを要望しました。把握作業にて知り得た情報もまた、町議会にも開示し、情報共有を望まれました。

1. 学校休業における救援保護者の把握と支援
2. 町民が必要とする衛生用品不足の現状把握と供給見通し公表
3. 病院、養護、福祉施設での医薬品、衛生用品等の不足の把握と対処法
4. 町内飲食業の客の出控えに伴う入り込み数の把握と支援
5. 町内の観光・物産・宿泊業の客の出控えに伴う入り込み数の把握と支援
6. 町内の農林水産業の作物、漁獲品等の出荷影響の有無の把握と支援
7. 町内小売業の陳列商品の物流状況や風評被害等の有無の把握と支援
8. フリーランス等、休業補償の要支援者の現状把握と支援



議会の主な動き～行事内容～



1月

- 4日 消防出初め式
- 12日 令和2年穴水町成人式
- 19日 穴水町女性団体協議会
新年の集い
- 20日 奥能登市町議会議長連絡会
議員研修
- 28日 議長・局長会議（県議長会）
- 30日 令和元年度第2回
まち・ひと・しごと創生審議会



2月

- 6日 令和2年第1回奥能登広域圏
事務組合議会協議会
- 8日～9日 雪中ジャンボかきまつり
- 13日 監査委員実務研修会
- 20日 予算内示会
- 22日 住吉分団消防自動車入魂式
- 25日 令和元年度第3回
まち・ひと・しごと創生審議会
- 27日 穴水町議会 議会運営委員会



3月

- 3日 3月議会定例会（開会）
- 10日 3月議会定例会（一般質問）
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 12日 教育民生常任委員会
- 13日 3月議会定例会（閉会）
- 13日 町議会各委員会意見交換会
- 17日 環境衛生施設組合議会定例会
- 30日 議長協議会（県議長会）



編集後記

令和元年、百年に一度の豪雨災害が日本各地に発生、令和2年、世界各国に感染拡大した新型コロナウイルスは、瞬時に全世界の政治経済の歯車を狂わせ、なお多くの感染者と尊い多くの人命を奪い続けています。自然の成せる業と人力の虚しさを実感する中で、あたり前を見直す機会と捉え、人も自分も守る感染予防対策を、心から願っています。

（文責：湯口かをる）

穴水町議会広報編集特別委員会

委員長 / 佐藤 豊 副委員長 / 山本 祐孝
委員 / 吉村光輝 湯口かをる



会議を傍聴できます！

各常任委員会・議会運営委員会及び全員協議会の会議の傍聴をご希望の方は、日程をご確認の上、議会事務局までお申し込み下さい。

（※会場の都合により定員は10名とします。）

穴水町議会事務局

TEL 0768-52-3700 FAX 0768-52-3610

gikai@sec.town.anamizu.ishikawa.jp

穴水町議会だより

発行 / 穴水町議会 編集 / 穴水町議会広報編集特別委員会
〒927-8601 石川県鳳珠郡穴水町字川島ラの 174 番地 TEL 0768-52-3700
URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>